



週報Rotary

所沢西ロータリークラブ
RI第2570地区 第3グループ

イマジン
ロータリー

会長：荻野 陽一 副会長：本橋 正夫
幹事：金岡 悟 会長エレクト：本橋 源太郎
クラブ管理運営委員長：木下 精基

例会場：〒359-1127 埼玉県所沢市星の宮1-3-5 ベルヴィザ・グラン TEL.04-2923-4122
事務局：〒359-1118 埼玉県所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL.04-2926-1666
例会日：毎週火曜日 (PM12:30～13:30) FAX.04-2926-5151
E-mail nishirc@dream.ocn.ne.jp HP <http://www.tokorozawa-nishirc.net/>

4つのテスト ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか
1.点鐘…会長 2.斉唱…ロータリーソング 3.来賓紹介 4.会長・幹事報告 5.委員会報告

第 1682 回例会 2022・12・20

ニコニコ 27,000円 累計 372,000円

卓 話	例会当番	記念祝福
12/20 例会振替 12/17 クリスマスパーティー 椿山荘		
12/27 例会取り消し		
1/3 例会取り消し		
1/10 例会取り消し		

■出席報告	
月 日	12/13
会員数	34
出席者	27
出席率	—
前回修正	—

会長の時間 荻野 陽一



皆さんこんにちは、一昨日の、子供とうきち将棋大会では、皆様に大変お世話になりました。おかげさまで無事開催することが出来ました。心より御礼申し上げます。

主催が所沢5クラブで担当クラブの会長と言うことで慣れない私にとりましては、とてもプレッシャーを感じていましたが、皆様のおかげでスムーズのうちに問題もなく終えることが出来ました。主催者代表と言うとても名誉ある貴重な体験をさせていただきました。もう二度とないと思いますが、とても良い思い出になると思います。皆様ありがとうございました。

本日は、所沢中央消防署署長 増岡正也様、消防管理課の小島雅子様においでいただいています。

卓話どうぞよろしくお願いたします。

本日私のお話は、このところめっきり寒くなってまいりました。そこで住宅の省エネについてお話をさせていただきます。私の仕事関係の話になりますが、一般知識としてお聞きください。

皆様もご存知のように、このところ世界的に脱炭素の流れになって来ています。そんな中で日本の建物の断熱基準は20年以上変わってなく、先進国の中では最低レベルだそうです。日本ではこれまで冬寒く、夏暑い住宅が普通に沢山建てられてきました。(比較的温暖な国だからだとは思いますが)、世界的流れで、日本も本腰を入れ省エネに取り組まなくてはならなくなってきたそうです。

そこで建物の省エネについて簡単に説明いたしますと、建物から熱が逃げやすいかどうかと言うことが問題になります。その為基準を設けるために建物の平均熱量率を計算することになります。平均熱量率と言っても原理はとても簡単で、外壁・屋根・床・天井・窓(開口部)などが有りますが、そ

こを通過して外へ逃げる熱量を建物全体の外皮（外側の面積）で割り、平均して求めた数値です。数値が低いほど断熱性能が高いことになります。断熱性能を高めるには、一番熱が逃げてしまうのは窓等ガラス部分です。窓の部分の少なくすることが一番いいのですがやはり限度が有ります。窓ガラスをペアガラスにしたり、窓を2重にしたり、熱が入りにくいガラス（ローイーガラス）にしたりすることで熱が逃げにくくなります。又、壁・屋根・床などは高性能な断熱材を厚く入れることで熱が逃げにくくなります。この数値を基にして等級を定めています。断熱等級5とすると、冷暖房にかかるエネルギーが30%～40%と大幅に削減されます。そうすると冬暖かく夏涼しい快適な住まいが実現されることとなります。健康の面からも冬寒い家は、室内の温度差によるヒートショックが起こりやすく、交通事故よりもはるかに多い、年間1万7,000人がなくなっているとのことです。又ある建築協会の調査によると断熱性の低い住宅で結露によるカビ・ダニが原因で起こるアレルギー、血圧の上昇、脳血管疾患などの発生率が高くなることが分かっています。日本では、新しく建築する建物について先ほど話した断熱等級5～6を基準に考えています。取り合えず等級4以上でなければ建物を新築できないようになります。（2025年より）又省エネ性の優れた住宅には住宅ローン金利や税制の面から様々な優遇を受けられます。補助金（こどもみらい住宅支援事業）も本年度より始まり子育て世帯等に支給されますが省エネ性能が高い住宅ほど補助金額が高くなっています。

このように、これから住宅を建てられるときは、この省エネ性の事を十分考えて計画されればと思います。以上建物の省エネについてお話させていただきました。

幹事報告 **金岡 悟**

- 🏆 [2022年手続要覧]が発行されました。
- 🏆 ルポル国際大会日本人親善朝食会開催ご案内
2023年5月28日（日）朝食会 午前7:30～
締め切り日 2023年3月31日
- 🏆 比国育英会バギオ基金・2021年度事業報告書
- 🏆 「第26回・所沢フレンドリーカップサッカー大会」協賛の

お礼とご案内

- 🏆 例会変更・・・飯能 RC
- 🏆 週報・・・飯能 RC、所沢中央 RC

奉仕プロジェクト委員長 **木村 孝子**



皆様 今日は。先日 第20回「こども将棋大会」皆様にご協力を頂き 将棋大会 無事終了いたしました事、ご報告申し上げますとともに御礼申し上げます。又、大会開催の折は協力していきたいと思われました。

ニコニコボックス **恒良 裕子**

荻野 陽一 先日の子ども将棋大会では大変お世話になりました。無事開催することが出来ました。有難うございます。本日のお客様、所沢中央消防署署長；増岡正也様・消防管理課；小島 雅子様 お世話になります。卓話どうぞ宜しくお願い致します。

金岡 悟 先日のとうきち 将棋大会参加の皆様 大変お疲れ様でした。私は初めての参加でしたが、子供たちの夢中に指している姿と笑顔にとっても癒されました。木村委員長 高橋委員長 堀江副委員長 大変お疲れ様でした。

須澤 一男 皆様、とうきち杯お疲れ様でした。本日 早退致します

木村 孝子 先日、とうきち将棋大会 無事に終えました。皆々様 御協力有難うございました。又、本日卓話 消防署署長 増岡様 宜しく願い致します

本橋 正夫 所沢中央消防署 署長 増岡様 防災親和事務局でお世話になっている小島様 緊急の講師のお願いを聞いていた

だき、有難うございます。宜しくお願
い致します。

室伏 秀樹 所沢中央消防署 署長 増岡 正也様
消防管理課 小島 雅子様 市民及び周辺
地区の安心の為にいつもご苦労様です。

本橋源太郎 増岡署長 本日は宜しくお願
い致します。

恒良 裕子 先日の とうきち将棋大会 無事に終
えられて良かったです。本日は所沢中
央消防署 増岡署長様 小島様 宜し
くお願
い致します。

内野 忍 所沢中央消防署長 増岡様 本日の卓
話宜しくお願
い致します。

卓話 「10年目を迎えた消防組合」
埼玉西部消防局 所沢中央消防署
署長 増岡 正也様



本日は、所沢西ロータリークラブの例会にお声
けいただき、誠にありがとうございます。

また、皆様には、日頃より当消防組合の消防行政
に対しまして御理解、御協力をいただき、心より御
礼申し上げます。

本日は、「10年目を迎えた消防組合」と題して、
当消防組合についてお話をさせていただきます。

皆さん既にご存じと思いますが、当消防組合は所
沢市、飯能市、狭山市、入間市及び日高市の5市で
構成されており、常備消防に関する事務や火薬類取
締法等に基づく事務を共同処理するため、平成25
年4月1日に設立した一部事務組合です。

当消防組合の管内人口は、約77万2千人、面積
は406.32km²で、体制は、1本部、5署14分署を
配置し、職員数871人で災害や消防行政事務に対応
しており、政令指定都市並みの消防組織となってい
ます。

ちなみに、所沢市管内については、1本部と2署、

4分署が設置されており、本部職員101人を含めて
職員数は378人となります。

また、消防の広域化によるメリットとして、組織
規模の拡大と活動部隊が増強されたことにより、災
害発生時における初動体制の強化が図られています。

消防力の充実強化

1 専門部隊の整備

近年の災害形態は複雑多様化し、大規模な地震や
テロ災害の発生など、消防を取り巻く環境は大きく
変化しています。こうした状況において、消防の広
域化によるメリットを生かし、専門部隊である高度
救助隊（所沢中央消防署）、山岳救助隊（飯能日高
消防署）、水難救助隊（入間消防署）及び特殊災害
指定部隊（所沢中央消防署及び狭山消防署）を整備
し、部隊の充実強化を図りました。

2 消防施設の整備

消防広域化のメリットである緊急防災・減災事業
債を活用し、緊急消防援助隊の進出拠点となる飯能
日高消防署の飛行場外離着陸場を改修するとともに
、防災拠点としての機能を確保するため自家用給油
取扱所を整備しました。

また、訓練塔の大規模改修を行い設備等の充実を
図るとともに、移動式消防ハウスを設置し、多種多
様な災害に即した訓練が行えるよう訓練施設を整
備しました。

3 特殊車両の整備等

消防の広域化により各消防本部が単独で保有し
ていた特殊車両の共有化が図れました。また、消防
力適正配置調査の結果や当組合の消防力の整備基
準で定める車両の適正配置の方針を踏まえ、梯子車
や化学車を減隊することで車両の重複投資を回避
するとともに、非常用車両（消防車・救急車）を増
隊し非常時における代替車両を確保しました。

4 人材育成

（1）人材育成基本方針の策定

当消防組合の総合計画では、10年後の目標の一つ
に「自ら学び、考え、行動する自律型職員の育成」
を掲げるとともに、この目標達成に向けた人材育成
ビジョンを明確にするため、人材育成基本方針を策
定したところです。

人材育成基本方針では、人材育成の基本的な考え
方として、「信頼を築く職員」、「自律型職員」、「協

働する職員」、「挑戦・改革する職員」の4項目を、目標到達のための「求められる職員像」として定め、この職員像に近づくために各種研修や人事評価制度等を通じて、職員の能力開発に取り組んでいるところです。

(2) 女性職員の活躍推進

職員の仕事と子育ての両立並びに女性職員がより能力を発揮できる職場環境の実現に向けた取組を計画的かつ着実に推進することを目的に、特定事業主行動計画を策定したところです。

当消防組合における女性職員の割合は、職員全体の5.2%であり、総務省消防庁が示す「令和8年度当初までに5%に引き上げる」とした目標に到達しているものの、管理的地位にある職員に占める女性職員の割合は、1.8%となっており、男性職員と比較し低い状況にあります。

こうした状況を踏まえ、女性職員の活躍を推進していく取組として、女性職員がより能力を発揮できる職場環境の整備と併せて、消防大学校の教育課程「女性活躍推進コース」などへ積極的に派遣しています。また、教育課程修了者は、消防大学校で得た知識及び技術を職員に伝えるため、職場内研修を自ら企画立案し、修了後1年以内に研修を開催する機会を設け、自己啓発のための自己学習環境を整えているところです。

(3) ハラスメント防止対策

当組合では、ハラスメント防止対策の取組として、消防長を委員長としたハラスメント等撲滅推進会議を設置し、幅広い職域や階級で構成された委員により、組織全体にハラスメント防止に向けた働きかけを行うとともに、ハラスメント防止対応マニュアルを策定するなど具体的な防止対策を講じています。

撲滅推進会議は、各消防署にも消防署長を中心とした部会を設置し、各所属の代表として任命された委員が意見をもち合い、職員に近い位置でハラスメント撲滅に向けた協議を行うとともに、推進会議と相互に協力し合いながら組織的な取組を進めているところです。

ハラスメント撲滅に向けた人材育成という面では、管理職員である所属長自らが、ハラスメント防止対応マニュアルの内容を理解し、ハラスメントに対する知識を高めた上で、その内容を所属職員へ周

知するなどの取組を行っています。

また、各消防署に設置しているハラスメント相談・通報窓口で対応する職員にも相応のストレスが掛かることが予測されることから、こうした職員を対象にコミュニケーションスキルを身に付けるための体制整備にも取り組んでいます。

将来を見据えた現在の取組状況

1 消防指令業務の共同運用

令和3年4月16日、当組合、坂戸・鶴ヶ島消防組合、比企広域市町村圏組合及び西入間広域消防組合（以下「関係組合」という。）の管理者が、令和3年5月1日から埼玉西部地域消防指令事務協議会（以下「消防指令事務協議会」という。）を設置することについて合意しました。

この結果を受け、令和6年4月1日から関係組合（17市町村、人口約118万人）が、当組合の飯能日高消防署内に消防共同指令センターを設置し、消防指令業務の共同運用を開始することとなりました。

2 事務事業総点検

組合設立10年目を迎え、現在は安定した組織運営が図れている状況ではありますが、今後、ますます複雑多様化する災害や社会情勢の変化に対応できる行財政運営が求められています。

このことから、事務事業総点検対応方針会議を設置し、事務事業総点検対応方針を定めるとともに、本方針に基づき消防業務のIT化や消防活動体制の強化など24の課題について検証し、更なる組織力の充実強化、健全な財政運営の推進に取り組んでいるところであります。

市民の皆様の負託に応えるべく、職員一丸となって取り組んでまいりますので、今後も、当消防組合の消防行政に対して一層の御理解、御協力をお願いいたします。本日はありがとうございました。



消防管理課 小島 雅子様

第20回こども「とうきち」将棋大会

12月11日（日）所沢市役所 8階大会議室
担当 所沢西ロータリークラブ



みなさんこんにちは、本日は、たくさんの皆様にご参加いただきましてありがとうございます。

この大会は所沢市に有る5つのロータリークラブで主催しています。私、本年度担当クラブの所沢西ロータリークラブ会長の荻野と申します。よろしくお願いいたします。又、いつもながら日本将棋連盟の皆様、それから社会教育課の皆様にはいつもながら大変お世話になります。本日もどうぞよろしくお願いいたします。又 お客様として教育委員会教育長の中島 秀行様においでいただいております。本日はよろしくお願いいたします。

この大会は、こども「とうきち」将棋大会となっています。昔「とうきち」と言う強い将棋の棋士が2名いたそうです。そのお名前にちなんでなづけられているそうです。又羽生7冠も所沢の出身だそうです。所沢は将棋に縁が有るところだと思います。しかしながらこのところコロナの影響で2年間この大会が開催出来ませんでした。本年度は是非開催させようと考えて、密にならないよう4年生～6年生に絞って又、個人戦として開催させていただきました。3年ぶりに開催になるかと思いますが、又コロナにかかる人が増えてきました。私たちロータリークラブのメンバーも何人かかかってしまいました。本日は、皆さんマスクをしっかりといただき十分注意をして対戦 していただきたいと思います。それでは今日一日みんなで楽しく将棋を指して過ごしましょう。

どうぞよろしくお願いいたします。

